

新しい町職員を紹介します

新規採用により、今年度から日野町職員となった4人を紹介します。

※4月1日付の異動にかかわる機構図は、広報ひのおしらせ版4月5日号に掲載しています。



建設水道課 主事

ないとう たかとし
内藤 貴俊

出身地：島根県益田市
担当業務：上下水道に関する
ことなど
特技・趣味：ドライブ、人と
話すこと

日野町には何度もドライブで来たことがあり、自然豊かで、山も川もとてもきれいな場所だという印象です。まずは日野町のことをよく知りたいので、町内のすばらしい場所を見つけたり、地域の皆さんのことを知りたいと思っています。気軽に声をかけてください。



教育委員会事務局 主事

ないとう けいすけ
内藤 圭亮

出身地：日野町
担当業務：スポーツ、社会体
育に関することなど
特技・趣味：プログラミング

日野町は私の生まれ育った町。落ち着きますし、四季の移ろいを感じることができるのが魅力だと思います。スポーツ、社会体育担当となりましたが、社会人になってから運動とは縁遠くなってしまいました。これを機に、体を動かすことの大切さや楽しさを伝えていきたいと思っています。



健康福祉課 保健師

おおつか まなみ
大塚 愛美

出身地：南部町
担当業務：健康増進に関する
ことなど
特技・趣味：絵を描くこと

昨年度に大学を卒業した、社会人1年目の保健師です。日野町は地域の皆さんと職員の距離が近く、地域が一体となっていると感じました。私も皆さんと顔なじみの関係になりたいです！積極的に地域に出向いて、皆さんの健康増進に努めていきたいと思っていますので、よろしくお願いします。



ひのっこ保育所 保育士

にしむら そう
西村 宗

出身地：日野町
担当業務：保育
特技・趣味：体を動かすこと、
写真を撮ること

これまで京都で1年間、保育士として働き、このたび日野町に戻ってきました。日野町は自然豊かで、とても過ごしやすいふるさとだと思っています。男性保育士として、ひのっこ保育所の子どもたちの成長を優しく見守り、支えていきたいです。よろしくお願いします。

まちづくりに協力的な助っ人！

町では、にぎわいづくりのため、新たに賑わいづくりコーディネーターを任命しました。

日野町は自然豊かで、温かい人が多いという印象です。日野町の観光地である「鵜の池公園キャンプ場」「金持テラスひの」などのイベント企画、立案などに積極的に取り組み、活性化に貢献したいと思っています。

賑わいづくりコーディネーター

みよし かおる
三好 郁瑠

出身地：米子市
担当業務：「金持テラスひの」等、
観光地のイベント企画、立案など
特技・趣味：野鳥観察、イラスト
作成



中口遥さん（日野高校出身）

東京オリンピック代表に決定！

東京オリンピックのライフル射撃競技で、日野高校出身の中口遥さん（滋賀ダイハツ）が、女子エアライフルで東京オリンピック代表に決定しました。

3月19日から24日まで、東京で行われたライフル射撃オリンピック最終選考会。中口さんは、10メートル種目に出場し、4日間の成績をトップで通過。見事、出場権を獲得しました。おめでとうございます！



▲日野高校時代の中口さん



中口さんから喜びのコメントが届きました！



ーオリンピックに向けて、意気込みをお願いします！

自分の力を最大限発揮して、自分らしい射撃を買きたいと思います。

ー日野町の皆さんにメッセージをお願いします！

自国でのオリンピック開催ということで、応援して下さる皆さんに、近くで私の射撃をお見せできることを嬉しく思っています。勇気や元気を与えられるような射撃をしたいと思いますので、ご声援、よろしくお願い致します！

葬仙 金持テラスひのホール 5月23日(日)オープン

今年2月から空きテナントとなっていた「金持テラスひの」葬祭施設の入居事業者が「株式会社葬仙（本社：米子市長砂町）」に決定し、このたび施設名が「葬仙金持テラスひのホール」に決まりました。

なお、同ホールは5月23日（日）にオープンし、前日の22日（土）に町民の皆様等を対象にした内覧会が開かれます。

日野町の皆様へ

株式会社葬仙は創業以来、地域の皆様のお力になり、お役に立てることを念頭に、この山陰で研鑽を続けてまいりました。

この度、「葬仙金持テラスひのホール」を開設出来ますことは、日野町生まれの私としましても、弊社にとりましても身の引き締まる思いでございます。

皆様の御期待に沿えますよう、葬儀はもちろんのこと、葬儀前のご相談から各種手続きのご説明をはじめとする葬儀後の対応までトータルでサポートさせていただきます。どうぞ宜しくお願いいたします。

株式会社 葬仙

代表取締役社長 宮永誠治

